



助け合い隊事業 事業承継シンポジウム

主催 京都府中小企業団体中央会 共催(公財)京都産業21

技能の承継、同業者承継、また、M&A など事例や講師の考え方をもとに様々な角度から事業承継について考察する。

◇日 時 令和7年9月10日(水) 13:30～17:00

◇場 所 京都経済センター3-F

◇参加費 無料

◇定 員 80名(定員になり次第、締め切らせていただきます)

◇プログラム

1部 講演Ⅰ 13:30～14:30

テーマ「『見える化』から始めた継承」

～「見て盗め」の限界と、既存の当たり前への疑い～

講 師 株式会社仁科旗金具製作所 代表取締役 仁科雅晴氏



熟練職人の「勘」や「感覚」に支えられた伝統技術をどのように次世代に継承するか。自身が取り組んできた「技術の見える化」に関する研究の紹介とそれを応用した教育・技術継承の事例を紹介いただきます。

〈講師プロフィール〉'90年より家業に従事、'10年より代表取締役。職人の「技は見て盗め」では伝わらない難しさと、当たり前とされる既存技術に潜む“なぜ”に向き合い、大学院で技術の可視化を研究。継承に課題を感じ現場改革に挑む。

2部 講演Ⅱ 14:30～15:30

テーマ「事業承継を企業の発展へと繋げる不易流行」

～何を守り 何を変えるのか～

講 師 株式会社最上インクス 代表取締役 鈴木滋朗氏



事業承継とは、すべてを受け入れるのではなく、何を承継し、何を変えるのかを決めて実行していくことである。3代目社長が取り組む承継後の不易流行について8年前に行った同業者の買収案件などを含め事例を紹介いただきます。

〈講師プロフィール〉'98年 最上インクスに入社。新規部品の立ち上げなどに従事、'05年より新たな分野の部品開発の支援とした業務・サービスに携わり、その後は試作サービスの海外展開などを牽引。'08年専務取締役、'10年代表取締役に就任

3部 講演Ⅲ 15:30～16:30

テーマ「会社の未来を見据えた事業承継の進め方」

～将来に向けて取り組むべきことは～

講 師 株式会社経営共創基盤 マネージャー 圓城靖浩氏



事業承継の成否を分けるものはなにか。これまでの経験を踏まえ会社の未来を見据えた事業承継の進め方と将来に向けてどのような準備を進めておくべきかを紹介します。

〈講師プロフィール〉大学在学時に公認会計士試験に合格し、㈱経営共創基盤にて戦略策定案件や事業再生案件、事業承継を含むM&Aのアドバイザー案件、非上場企業への投資案件などに従事。

質疑応答 16:30～16:45

4部 事業承継支援の取組について 16:45～17:00

(公財)京都産業21 事業継続・創生支援センター コーディネーター 櫻井哲博

◇お問合せ 京都府中小企業団体中央会 担当：大石、石田

TEL075(708)3701 E-mail: renkei@chuokai-kyoto.or.jp

事業承継シンポジウム参加申込書

京都府中小企業団体中央会 石田宛

FAX075(708)3725 E-mail: renkei@chuokai-kyoto.or.jp

申込締切日 9月 3日(水)

以下の参加申込書をFAXまたは下図のQRコードから9月3日(水)までにお申込みください。
なお、参加証は発行しませんので当日、受付でお名前をお願いします。



(所属) 組合名		
企業名		
参加者職氏名	職名	氏名
	職名	氏名
連絡担当者職氏名	職名	氏名
連絡先	TEL	()
	E-mail:	

事業承継相談申込書

京都府中小企業団体中央会並びに(公財)京都産業21では、事業承継について課題を抱えておられる府内企業の相談に応じております。

相談を希望される方は、以下の相談申込書をお送りください。後日、(公財)京都産業21(事業承継支援担当)から相談(面談)日の設定等、連絡をさせていただきます。

なお、シンポジウムに参加されない場合は、相談申込書のみ記載ください。

企業名		
連絡担当者職氏名	職名	氏名
連絡先	TEL	()
	E-mail:	
相談内容	※詳細は面談時にお聞きますので簡単に記載ください	